Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

令和 7年10月22日 天竜川ダム統合管理事務所



~災害時に"確実に繋がる"体制を構築する為~ 防災通信訓練を実施します

災害は、いつ、どこで、どの様に起こるかわかりません。その瞬間、もっとも重要なのは 「正確な情報を、迅速に届ける力」です。

このたび、災害時の迅速な情報共有体制を強化するため、災害対策車両・機器を活用した通信訓練を実施します。

1.訓練概要

1) 開催日時と場所 開催日時:令和7年11月7日(金) <13:00~14:30(予定)>

開催場所:大鹿村役場、大西公園(大鹿村)

2)参加機関 ・国土交通省 中部地方整備局 防災室、天竜川上流河川事務所、

飯田国道事務所、天竜川ダム統合管理事務所

•大鹿村

· (一社) 南信防災情報協議会

3) 実施予定内容・・防災へリ映像の配信

・対策本部車、無線LAN装置を用いた現地対策本部の設営

・衛星通信車によるカメラ映像配信

・Car-SATを用いたドローン画像のリアルタイム伝送

・テレビ会議による対策本部会議の実施

・デジタル移動通信システム(VHF無線機)や衛星携帯電話を用いた拠点間の

情報共有

など

4) 中止の基準 災害対策車両が出動する可能性がある時など(大雨警報等発令時等)

*予備日:11月10日(月)

3.解 禁 指定なし

4.その他 取材のご希望がありましたら、事前に「別紙 取材申し込み用紙」にてFAXをお願い

します。

注)当日の気象条件により、ヘリ飛行が中止・訓練内容が変わる可能性があります。

5. 問合わせ先 中部地方整備局 天竜川ダム統合管理事務所 副所長 小石 芳郎

防災情報課 池森 理修

電話: 0265-88-3859 FAX:0265-88-3697

実施場所の案内



サブ会場1(下伊那郡大鹿村大字大河原)



別紙

使用する機器と訓練イメージ









防災ヘリの映像配信 Car-SATを活用した映像伝送 テレビ会議による情報共有

防災へリ搭載カメラの撮影映像を衛星 回線を経由して伝送・受信します。 また、Car-SATは、走行中の車両から 現地の被災状況をリアルタイムで映像 配信することも可能です。

テレビ会議システムにより、現地対策 本部や事務所、県市町村等と情報の 共有を図ります。





現地対策本部(対策本部車) の設置

機動性を生かし、被災地域により近い 場所で活動の拠点となり、災害復旧 活動を支援します。

防災パソコンを活用して、映像の閲覧 やWEB会議の実施が可能です。

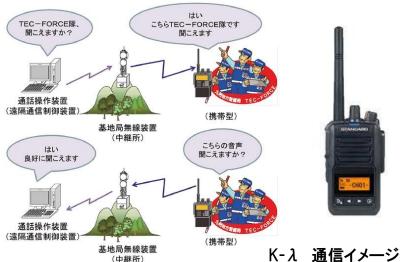


(中継所)



衛星通信車による現地映像 の配信

通信衛星を活用し、災害時でも安定 した通信回線を確立します。 現場の映像を配信し、迅速に現地の 状況を把握。



移動局無線装置(K-λ)よる 無線通信

K-λとは、国土交通省専用の周波数 を用いた通信回線を使用する陸上移 動通信システム。

音声信号をデジタル化して送ることで、 従来のアナログ方式よりノイズが少なく、 音声品質の高い通信が可能。

※当日の気象条件によっては、訓練内容が変わる 可能性があります。

別紙

取材申し込み用紙

取材を希望される方は、防災通信訓練の前日までにこの用紙に必要事項記入していただき、下記宛に FAXを送信してください。

<宛先>天竜川ダム統合管理事務所 防災情報課 FAX:0265-88-3697

令和7年度(後期)防災通信訓練

取材日時:令和7年11月7日(金)<

取材場所:大鹿村役場(庁舎会議室、対策本部車)、

大西公園

会社(報道機関)名:<

ご担当者様 氏名: <

連 絡 先: <

※連絡先は、中止により事前連絡する場合がありますので携帯電話番号等で お願いします。

取材人数: < >人 取材車両 < >台

【問合せ先】

天竜川ダム統合管理事務所

防災情報課長 池森 理修

電話: 0265-88-3859